令和7年度 北九州市立志徳中学校 学校経営方針

【教育理念】

「一人ひとりを大切に 一つひとつを大切に」

【教育大綱五つの柱】

	教育大綱	教育大綱達成に向けた取り組み
1	全てのこどもにとって「居心地のよい学校」をつくります。	生徒(主体)会活動による、生徒の自己実現の場の設定。教育相談の充実。学校内外での安全安心な居場所づくり。
2	こどもが失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境を作ります。	子どもの声を聴き、学校運営に生かす。トライ＆エラーの推進。社会に開かれた教育、学校外での学びの充実。
3	誰一人取り残さない学びと、未来を見据えた先端的な学びを進めます。	確かな学力・健やかな身体の育成に向け、個別最適・協働的な学び・ＩＣＴ活用（共同編集の活用）・多様性の理解尊重
4	自立的で特色ある学校づくりを進め、教職員のウェルビーイングを高めます。	**働き方改革推進・ＤＸ活用・時代の変化に対応した資質能力の育成。Plant の活用・異校種から学ぶ・教育情報の提供。**
5	地域とのつながりの中で、社会全体で子どもを見守り支え、育てます。	**コミュニティスクールの充実・部活動の地域移行。地域人材の活用・積極的な情報発信。**

【学校教育目標】

自立・共生 ～自立心にあふれ、他を思いやる心を持った生徒の育成～

長期目標：生徒の心を豊かにし、社会的自立を促すために規則の遵守や社会集団の秩序を学ばせていく。
短期目標：中学校卒業後の進路を自ら選択し決定する力（学力）を身に付けさせていく。※自己選択・自己決定

〈目指す学校像〉

- 生徒も先生も元気ある「明るい学校」
- 生徒、教師が信頼しあう、地域や保護者に信頼される 「あたたかい学校」
- 生徒と先生が共に学び会う「活気のある学校」
- 挨拶のあふれる学校 ※挨拶はｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの基本

〈めざす教師像〉

自分の中に他人を取り入れ、生徒のモデルとなる教師 ※隠れたカリキュラム

- 使命感に燃え、生徒と夢を語り、夢を育てる教師
- 生徒の個性や能力をみつけ伸ばす教師
- 生徒の頑張りを認め、誉める教師

※非認知能力の向上

〈校区めざす子ども像〉

【確かな学力】 自ら学び、自分の考えや気持ちを伝えることができる子ども

【豊かな心】 思いやりの心をもって、友だちを大切にできる子ども

【健やかな体】 健康・安全について考え、たくましく生きることができる子ども

〈志徳中めざす生徒像〉

- 自ら考え、正しく判断し、責任もって行動する生徒
- 主体的に学び、努力する生徒

※自主ではなく主体の学び

- 心から感動し、他人へ感謝できる生徒
- 差別を許さず、自他ともに伸びる生徒
- 失敗を恐れず挑戦する生徒

【令和7年度 重点取組】

【授業】

- **主体的に課題解決する力を育成する授業づくり（探究的な学びを意識した授業、**GIGA 端末の活用促進）
- 全学年で「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け**ＤＸを取り入れた**授業改善を進めるとともに、生徒の「思考力・判断力・表現力等」を育成する
- 小･中9年間を意識した外国語教育の推進（他教科においても自分の考えや気持ちを伝えあう力を育成する授業づくり）

【心の教育】

- すべての教育活動における人権意識の高揚と人権感覚の育成
- 生徒の「心の育ち」に繋がる道徳授業の推進

【特別支援教育】

- 合理的配慮の視点に立った特別支援教育の充実　※公平と平等の視点
- 支援を要する生徒への支援体制の充実

【生徒指導】

- 早期発見を意識した、一人ひとりを大切にした積極的な生徒指導の推進と充実
- 専門スタッフ（関係機関）の積極的な活用

リスクマネジメント（予防）
クライシスマネジメント（対応）
※報告・連絡・相談

【教職員で大切にしたいこと】

- **すべての活動に人材育成を視野に置く。**
- **教科指導における評価について説明責任を果たす。**
- 生徒の安全と成長（危機管理の「さしすせそ」）　と記憶より記録を意識する。
- **校外研修 OFF-JT に積極的に参加し、資質の向上を目指す。**
- 校内 OJT を通して同僚性の構築を目指す。
- ワークライフバランスの推進に向け、教育ＤＸを取り入れた業務改善の推進をする。
  ※時間外在校等時間上限　月４５時間　年間３６０時間　～業務改善の提案をお願いします～
- 教育公務員としてのプライドの醸成と綱紀粛正を徹底する。
  ①　個人情報の漏洩防止　② 守秘義務の徹底　③ 体罰・暴言の禁止
  ④　飲酒運転の撲滅　⑤ ハラスメント等の防止　⑥ 公金等適切な取り扱い
- **教育活動における行動指針**
  ①「安全」　②「子どもの成長」　③「法令遵守」　④「組織対応」